



2月の園だより

令和 6年 2月 1日
目黒区立不動保育園園長

今年は温かく穏やかな日が多く、子どもたちも上着を着て庭に出ても「今日は暑い」と上着を脱いで衣服を調節しながら遊んでいます。暦の上では3日に立春を迎えます。春の訪れが感じられるようになるのが待ち遠しいです。

12月より庭に板とバランス板、落とし遊びが出来る机など新しい玩具を出しました。大人の目には「これを自分で運ぶと危ないかな」「バランスを取って遊べるかしら」など心配がよぎりましたが、幼児クラスに保育士が使い方を見せると、子どもたちが色々アイデアを出し始めました。「これとこれを組み合わせて」と今迄あったタイヤや体育棒と組み合わせ、バランスが悪いから「この板の下に風呂椅子を入れよう」など一度渡ってみて不具合がないか試す姿に感心しました。保育士が考えていた以上に発想力豊かに使いこなしていることに驚いています。0歳児から5歳児のどのクラスでも活用が出来、先に庭に出たクラスが作った物にプラスして遊ぶ姿や、幼児クラスになると「入れて」と4歳児が設定した物に他のクラスの子が参加する姿が見られています。広いお庭があって恵まれた環境ではありますが、子どもの発想でより楽しくなる工夫は必要なのだと今回の子どもたちの様子を見ていて感じました。これからも子どもたちの発想を大事にしながら、より楽しい空間になるように庭の環境を整備していきたいと思えます。



タイヤとタイヤに板を渡し、仲良く2人で座っています

幼児は、異年齢で板や風呂椅子を組み合わせながら、「ここで友達とジャンケンをする」などルールを作り、楽しく遊んでいます。

真ん中の穴に砂を落としたり、穴から落ち葉を落としたりして何が穴に通るのか試しています。



今月の予定

節分

地区交流(5歳児)

5歳児 お別れ遠足

お店屋さんごっこ

中旬 避難訓練(全園児)

身体計測(全園児)

《 懇談会のお知らせ 》

2歳児クラス懇談会

3歳児クラス懇談会

0歳児クラス懇談会

*16:30~18:00

3歳児クラスで行います。



《 0歳児クラス・スズラン組 》

子どもたちは朝、登園するとすぐにお気に入りの玩具を取り出して遊び出します。おままごと遊びではお椀やチェーンリング、レンゲを使って「いただきます」の仕草をして再現遊びが始まります。最近ではイメージも豊かになり「美味しい」の仕草や、砂遊びでも食べる真似が出来るようになり「もぐもぐ」と口を動かして『美味しい顔』まで見せて遊んでいます。遊んだ後も自分たちで片づけが出来るようになり、どの玩具をどこに置くのか、分かって片付けています。これからも色々な遊びを皆で楽しんでいきたいと思います。

《 1歳児クラス・チューリップ組 》

「小学校に行ってきました」と子どもが話していたので「お勉強したの」と聞いたことからお勉強ごっこが始まりました。絵本を開いて、スプーンを鉛筆に見立て字を書く真似をしています。保育士や友達の名前を書いて、一文字ずつ繰り返しながらスプーンを動かしています。花型のおはじきを消しゴムに見立て「ゴシゴシ」と言って消す真似をしています。周りの子どもたちもその様子を見て真似をして学校の教室のようです。これからも子どもたちのイメージに寄り添いながら、ごっこ遊びを楽しんでいきたいと思います。



《 2歳児クラス・タンポポ組 》

絵合わせカード遊びを楽しんでいます。2枚同じカードが揃うとそのカードがもらえますが、たくさんカードが取りたかったり、お気に入りのカードが欲しかったり、思わず好きなカードが出るまで3枚でも4枚でもめくってしまう姿もあります。しかし、「一人2枚めくるよ」と声をかけられ、ぐっと気持ちを抑えて「ああ〜(違った)」と残念そうにしながら次の人へ順番が移ります。友達がカードをめくり揃うと、自分が取れたように「やったね」と拍手をして喜びます。もちろん自分が揃った時はさらに大喜びをします。まだ気持ちを我慢するのは難しいこともありますが、ルールのある遊びを通して悔しさや嬉しさなどの気持ちをたくさん経験できるように友達と関わりながら遊んでいきたいと思います。



《 3歳児クラス・コスモス組 / 4歳児クラス・マーガレット組 / 5歳児クラス・ヒマワリ組 》

3.4.5歳クラスで林試の森公園に行きました。体操をした後自由遊びになり3歳児クラスの子が嬉しそうに5歳児クラスの子にしがみつくと「一緒に遊びたいの、いいよ」と5歳児クラスの子が言うと、その声を聞いて「一緒に入れて」と他の3.4歳児が仲間に入ってきます。3歳児クラスはまだ経験が少ない為ルールの理解が難しく、何をして遊ぶかを考え、みんなでリレーをやろうという話になりました。5歳児クラスの子が「じゃあ、ライン描くね!」と自分たちが運動会で行ったリレーのトラックを描き始めます。大きな大きなトラックが出来上がりそうな時、「でもさ、コスモスさん走れるのかな」と4歳児クラスの子が心配しています。運動会の前に一緒にリレーごっこをしていたので広いトラックを走ることが難しい事がわかっていたのでしょう。それを聞いた5歳児クラスは「そっか、そうだね!」「どうしようかな」と話し合いが始まります。「曲がるのが難しいなら、まっすぐ走ればいい」「じゃあ、あの時計の柱にタッチして戻ってこよう」「あっ、それ前ホールでやったね、それならどう」と4歳児クラスに投げかけると「うん、すごくいいと思う」と賛成しました。3歳児クラスの子どもたちもお兄さん、お姉さんの遊びだと思っていたリレーに自分たちも一緒に入れる事が嬉しくてたまらない様子です。4.5歳児の話を輪の中で聞きながら、時々お姉さんたちの顔を覗き込み一緒に頷きながら嬉しそうに話し合いに参加していました。リレーが始まると、「〇〇ちゃん速いよ」「本気出さなきゃ負けちゃうよ」と言いながらみんな真剣に勝負しています。1回戦目が終わると「ちょっとまって・・・勝つ為に順番変えてみるからもう一回このチームで・・・」と一生懸命順番をまた相談しています。これからも異年齢で遊ぶ中でルールを学び、友達と一緒に遊ぶ楽しさが味わえるような機会をたくさん作り、4.5歳児は年下の子と一緒に遊べるように色々考え工夫しながら、みんなで楽しく遊ぶ経験ができるようにしていきたいと思います。